

タイレル・ハットン選手がアイアンコンボセッティングで優勝！
アマチュアゴルファーにもおすすめi230とBLUEPRINT Sのコンボセッティング



タイレル・ハットン
Tyrrell Hatton

10月3日～6日に開催されたDPワールドツアー「Alfred Dunhill Links Championship」にて、PING契約タイレル・ハットン選手が優勝しました。

高いスピン性能と心地良い打感、寛容性を兼ね揃えたi230アイアン(4番～6番)と、操作性に優れたシャープな見た目のBLUEPRINT Sアイアン(7番～PW)のコンボセッティングを使用するハットン選手は、それぞれのアイアンの性能を駆使し、正確なショットでバーディーを量産。3日目には1イーグル、9バーディー、ノーボギーの「61」でプレーし、9位タイから猛チャージを掛け、一気に首位に駆け上がりました。

2位と1打差の首位で迎えた最終日、首位を守り切り2位と1打差の通算24アンダーで2016年、2017年に続く大会3勝目、ツアー通算7勝目を手にしました。

タイレル・ハットン 選手 クラブセッティング

ドライバー	G430 LST (10.5度)
FW	G430 MAX (#3、#7)
アイアン	i230 (#4-#6)、BLUEPRINT S (#7-#9、PW)
ウェッジ	s159 (50度S、54度S)
パター	PLD OSLO (カスタム)

注目ギア 勝利を重ねる今注目のアイアンコンボセッティング！



ハットン選手は、4番～6番に国内ツアーでも人気の高いi230アイアン、7番～PWにブレードタイプのBLUEPRINT Sアイアンというコンボセッティングです。アイアンの番手毎の役割に応じてモデルを組み合わせるコンボセッティング。ハットン選手は、ロングアイアンによりやさしく、よりつかまるi230アイアン、ミドルからショートアイアンにかけてよりコンパクトで操作性に優れたBLUEPRINT Sアイアンを組み合わせています。また、i230アイアンとBLUEPRINT Sアイアンは、番手毎のロフト展開が同じということもあり、ギャッピング(番手毎の飛距離差)への影響も少なく、ともにツアー好みのコンパクトなヘッド形状で構えた際の違和感が少ないことから、コンボセッティングがしやすいモデルです。

PING契約選手の中には、ロングアイアンに高さや飛距離を求めて飛び系アイアン、ミドル・ショートアイアンに操作性を重視したアイアンなど、選手によって様々なコンボセッティングが行われています。PINGでは、アイアンを1本から購入することができるため、ツアー選手だけでなく、アマチュアゴルファーもコンボセッティングが可能です。フィッティングを通して、自分に合ったコンボセッティングに挑戦してみたい? 詳しくはPINGフィッティング対象店舗にご相談ください。

PINGフィッティング対象店舗：<https://clubping.jp/retailers/>

注目ギア G430 LSTドライバーで388ヤードの激飛び！



セントアンドリュースで開催された今大会、4日目の10番ホール(パー4)では、ハットン選手が放ったドライバーショットは、388ヤードのビッグドライブを記録。ショットの正確性だけでなく、ブレない“激飛”を披露しました。

G430ドライバーは、これまで世界のツアーで120勝以上※の勝利に輝き、ハットン選手は、低スピン・強弾道のG430 LSTドライバーで今季6月のLIVツアーと合わせ2つの勝利を手にしました。※自社調べ